

緩み（たるみ）の点検

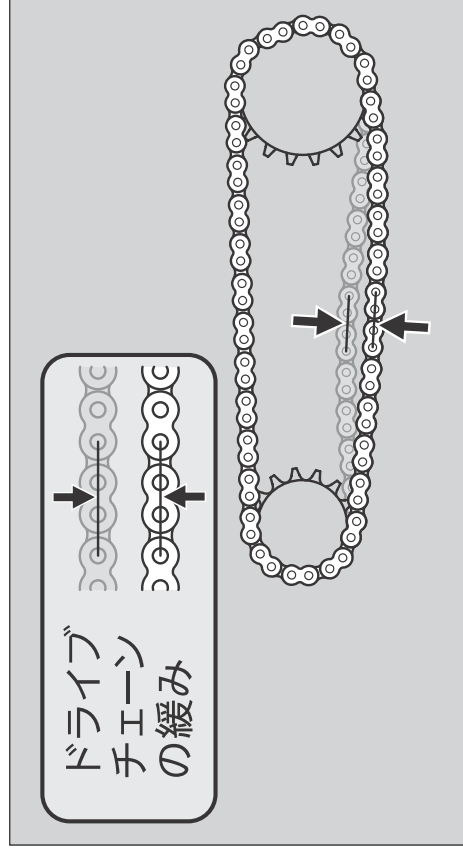
リアホイールを回転させ、チェーンの緩みを複数箇所で調べます。緩みが全ての箇所ですら一定でない場合は、チェーンが部分的に錆付いていたり固着している可能性があります。Honda 販売店で点検してください。

1. 足場のしっかりとした平坦地にサイドスタンドを立てる。
2. エンジンを停止して、トランスミッションをニュートラルに入れる。

3. 前後スプロケットの中央を手で上下に動かして、チェーンの緩みが規定の範囲内であることを確認する。

緩みの規定値：25 ～ 35 mm

- ▶ 緩みが 50 mm 以上の状態で走行すると、フレームが損傷します。



4. 車体を垂直にし、車体を前後に動かしてチェーンが滑らかに回転することを確認する。
 - ▶ チェーンの回転が滑らかでない場合や、異音が出る場合は清掃と給油を行ってください。 ➔P.40